

2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月31日

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ

上場取引所

TEL 06-6202-0413

東

コード番号 3839

代表者

URL http://www.odk.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西井 生和

問合せ先責任者 (役職名) 企画総務部長

(氏名) 大塚 浩司

四半期報告書提出予定日

2019年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	492	16.4	149		138		108	
2019年3月期第1四半期	589	11.8	123		95		72	

(注)包括利益 2020年3月期第1四半期

100百万円 (%) 2019年3月期第1四半期

28百万円 (%)

	•	-
	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	13.21	

2020年3月期弟1四干期 2019年3月期第1四半期

(2) 連結財政狀能

(2) 建制剂以代恩							
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産			
	百万円	百万円	%	円 銭			
2020年3月期第1四半期	6,427	4,910	76.4	599.03			
2019年3月期	7,158	5,052	70.6	616.25			

8.94

(参考)自己資本

2020年3月期第1四半期 4,910百万円

2019年3月期 5,052百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円 銭	円銭	円銭		
2019年3月期		5.00		5.00	10.00		
2020年3月期							
2020年3月期(予想)		5.00	_	5.00	10.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	川益	経常和	引益	親会社株主に 当期純		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	5,500	3.0	430	24.7	450	26.6	310	0.8	37.81

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社業務は、大学入試業務をはじめとした年間ベースでの運用受託が中心であり、売上高・利益共に下期に偏重する傾向があるため、第2四半期連結累計 期間の業績予想は行っておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	8,200,000 株	2019年3月期	8,200,000 株
2020年3月期1Q	2,032 株	2019年3月期	2,032 株
2020年3月期1Q	8,197,968 株	2019年3月期1Q	8,149,968 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四	U半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	3
	(1)	四半期連結貸借対照表	3
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
		四半期連結損益計算書	
		第1四半期連結累計期間	5
		四半期連結包括利益計算書	
		第1四半期連結累計期間	6
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
		(継続企業の前提に関する注記)	7
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策を背景として雇用・所得環境に改善が見られ緩やかな回復基調が続いておりますが、米中貿易摩擦をはじめとした海外経済における不確実性の高まり等もあり、先行きは不透明な状況にあります。一方、情報サービス産業においては売上高増加基調が続いており、回復基調の継続が期待されております。〔経済産業省特定サービス産業動態統計(2019年5月分確報)より〕

このような環境下、当社グループにおきましては、「ODKを次のステージへ」を中期経営計画($2019\sim2021$ 年度)の目標とし、「AI・データサービス提供」「制度改革対応、戦略的営業展開、本支店機能・インフラの最適化」「自動化・アウトソース推進、能力開発・スキル向上」を本年度の重点課題として様々な施策に取組んでおります。

当第1四半期連結累計期間につきましては、予定されていた証券金融会社の受託業務終了、証券会社の事務代行業務の解約等により、売上高は492,455千円(前年同四半期比 16.4%減)となりました。損益面では、減収影響を減価償却費の減少や受託業務終了等にともなう支払手数料の減少等が一部打消し、営業損失は149,963千円(前年同四半期は営業損失123,806千円)となりました。また、定期保険解約返戻金の減少等により経常損失は138,476千円(同経常損失95,582千円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は108,329千円(同親会社株主に帰属する四半期純損失72,867千円)となり、売上高、損益共に概ね当初計画通りの進捗となりました。

なお、当社グループの事業は、大学入試業務等をはじめとした売上高及び利益が第4四半期連結会計期間に急増するといった特性があります。このため、第1四半期連結累計期間の売上高及び利益共に、他の四半期に比べ極めて低い水準にとどまり、損失計上を余儀なくされる傾向にあります。

売上高の内訳は次のとおりであります。

<システム運用>

証券金融会社の受託業務剥落や証券会社の事務代行業務の解約等により、437,825千円(前年同四半期比 13.8%減)となりました。

<システム開発及び保守>

学研グループ向けシステム開発や臨床検査事業に係るシステム開発の剥落等により、54,629千円(同 32.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べて730,423千円減の6,427,661千円となりました。これは主に売上債権の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べて589,281千円減の1,516,799千円となりました。これは主に未払法人税等の減少によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べて141,142千円減の4,910,862千円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね当初予想どおりの推移であり、通期連結業績予想につきましては、2019年4月26日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2, 439, 570	3, 105, 925
売掛金	1, 985, 583	151, 855
有価証券	1,580	1, 580
商品	_	875
仕掛品	10, 880	304, 132
その他	106, 380	116, 356
貸倒引当金	△11,790	△772
流動資産合計	4, 532, 204	3, 679, 952
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	57, 846	139, 450
工具、器具及び備品(純額)	114, 033	100, 293
リース資産(純額)	237, 859	211, 226
建設仮勘定	3, 361	1, 100
有形固定資産合計	413, 101	452, 070
無形固定資産		
のれん	4, 054	_
ソフトウエア	403, 714	360, 411
リース資産	12, 532	10, 549
ソフトウエア仮勘定	74, 495	147, 608
その他	5, 669	5, 588
無形固定資産合計	500, 466	524, 157
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 303, 624	1, 314, 989
繰延税金資産	134, 624	181, 698
差入保証金	152, 485	152, 516
その他	121, 578	122, 298
貸倒引当金	_	$\triangle 24$
投資その他の資産合計	1, 712, 311	1, 771, 479
固定資産合計	2, 625, 880	2, 747, 708
資産合計	7, 158, 084	6, 427, 661

		(中位・111)
	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	170, 157	92, 091
短期借入金	209, 961	179, 958
リース債務	111, 200	104, 818
未払金	149, 689	37, 428
未払費用	85, 016	88, 526
未払法人税等	226, 825	6, 327
賞与引当金	128, 220	189, 829
その他	196, 643	31, 971
流動負債合計	1, 277, 714	730, 952
固定負債		
長期借入金	209, 961	179, 958
リース債務	169, 300	145, 489
退職給付に係る負債	449, 104	460, 399
固定負債合計	828, 365	785, 846
負債合計	2, 106, 080	1, 516, 799
純資産の部		
株主資本		
資本金	637, 200	637, 200
資本剰余金	692, 722	692, 722
利益剰余金	3, 460, 852	3, 311, 533
自己株式	△640	△640
株主資本合計	4, 790, 134	4, 640, 814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261, 870	270, 047
その他の包括利益累計額合計	261, 870	270, 047
純資産合計	5, 052, 004	4, 910, 862
負債純資産合計	7, 158, 084	6, 427, 661

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(一)五・114/
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	589, 101	492, 455
売上原価	466, 380	398, 902
売上総利益	122, 720	93, 553
販売費及び一般管理費	246, 527	243, 516
営業損失(△)	△123, 806	△149, 963
営業外収益		
受取利息	99	214
受取配当金	11,787	11, 790
受取手数料	339	296
保険解約返戻金	17, 505	_
その他	81	256
営業外収益合計	29, 814	12, 557
営業外費用		
支払利息	1, 589	1, 044
その他	0	26
営業外費用合計	1, 590	1, 070
経常損失(△)	△95, 582	△138, 476
特別損失		
固定資産除却損	36	140
事務所移転費用		16, 935
特別損失合計	36	17, 075
税金等調整前四半期純損失 (△)	△95, 619	△155, 552
法人税、住民税及び事業税	2, 845	3, 453
法人税等調整額	△25, 597	△50, 676
法人税等合計	△22, 752	△47, 222
四半期純損失(△)	△72, 867	△108, 329
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△72, 867	△108, 329

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△72,867	△108, 329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	44, 830	8, 176
その他の包括利益合計	44,830	8, 176
四半期包括利益	△28, 036	△100, 152
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28, 036	△100, 152

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。